

平成22(2010)年11月27日

学校長様
会員各位
関係機関様

日本情報科教育学会 会長 岡本 敏雄
情報コミュニケーション学会 会長 山本 恒
ひょうごe-スクールコンソーシアム 会長 西 和彦
兵庫県高等学校教育研究会工業部会教育工学委員会委員長・兵庫県教育工学研究会会長 前田 学
(兵庫県立尼崎工業高等学校長)

第6回情報教育合同研究会のご案内（最終報）

昨年度までは教科情報合同研究会の名称で研究会を開催しておりましたが、情報教育の更なる充実を目指して名称を「情報教育合同研究会」に改め、下記のとおり5団体共催で研究会を開催することにいたしました。ふるってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. テーマ 『これからの情報教育に期待するもの～21世紀にふさわしい学びを支える情報活用能力とは～』
2. 日時 平成22(2010)年12月4日(土) 10:00～17:00
3. 会場 園田学園女子大学 開学30周年記念館4階 情報教育センター
兵庫県尼崎市南塚口町7丁目29-1 TEL 06-6429-9909
4. 共催 ひょうごe-スクールコンソーシアム情報教育研究部会
兵庫県高等学校教育研究会工業部会教育工学委員会 兵庫県教育工学研究会教科情報部会
日本情報科教育学会近畿・北陸支部 情報コミュニケーション学会情報教育委員会
5. 後援 兵庫県教育委員会 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部
6. 日程
受付 9:30
【午前の部】ワークショップ 10:00～12:00
ワークショップ1 技術家庭科技術分野でのlogoによるプログラミング実習
講師 ICT活用教育研究所 山本恒氏
ワークショップ2 ICT活用でわかる授業(数学編) Grapes活用講座
講師 大阪教育大学附属高等学校池田校舎 田中誠一氏
ワークショップ3 使ってみようe-黒板・大型モニター!
講師 尼崎市立園田北小学校 米田浩氏
ワークショップ4 デジタル教科書の可能性、事例と実物に触れて考える導入と活用
講師 デジタル・ナレッジ 小林建太郎氏
昼食・企業展示
【午後の部】
【研究発表1】 座長: 田中規久雄、森石峰一 13:00～13:40
1. 小中学校ICT支援報告～ICT支援の現状と今後の在り方を考える～
渡辺文明(ICT支援研究所・元ICT支援員)
2. 中学校技術科におけるアクティブラーニングの実践研究(1)ーチーム力を重視した指導構想に焦点をあててー
○藤本光司(山口大学大学院) 葛崎偉(山口大学)
【研究発表2】 座長: 松永公廣、鹿野利春 13:50～14:50
3. 「Logo」を使ったプログラミング実習
岸本喜明(兵庫県立西宮今津高等学校)
4. アルゴリズム的思考による情報活用能力の育成
稲川孝司(大阪府立東百舌鳥高等学校)
5. 意見カードで情報活用する言語活動ー論理的思考力の基礎づくりー
牧野由香里(関西大学総合情報学部)
【展示企業紹介】 司会: 垣東弘一 14:50～15:05
休憩・企業展示
【招待講演】 総合司会: 佐藤万寿美
挨拶・講師紹介 15:20～15:30
兵庫県教育委員会企画調査課長 中安史明氏

講演

15:30～17:00

新学習指導要領に期待するもの ～教科「情報」をめぐる動向を踏まえて～

講師 文部科学省初等中等教育局視学官 永井克昇氏

【閉会挨拶】

17:00

【情報交換会】

3号館1階 コミュニティーホール

17:30～19:00

情報教育について意見交換をすることができる折角の機会です。ふるってご参加ください。会費 3,000 円

7. 参加費 無 料 (資料代 500 円 ただし共催団体の会員は無料)

8. 申込み できるだけ 11/27(土)までに電子メール (jkgk10@sonoda-u.ac.jp) でお申込みください。

9. その他 駐車場がありませんので公共の交通機関をご利用ください。

ワークショップ詳細

ワークショップ1 技術家庭科技術分野での logo によるプログラミング実習 (定員 20 名)

講師 ICT活用教育研究所 山本恒 氏

概要 logo といえば、今やマイナーな言語になってしまいましたが、亀が独立して手順を持ったり、並列処理でプログラムを簡単に記述したりなど進化し続けています。プログラミング実習だけでなく、制御の学習などにも幅広い活用ができます。logo が扱えるマイクロワールド EX のネット版と実習用テキストを準備しました。

ワークショップ2 ICT 活用でわかる授業 (数学編) Grapes 活用講座 (定員 20 名)

講師 大阪教育大学附属高等学校池田校舎 田中誠一 氏

概要 GRAPES は多くの機能を持ったグラフ表示ソフトであり、数学の授業において様々な使い方が考えられます。今回はそれらに実践事例を紹介するとともに、簡単なものを一緒に作成してみようと思います。初心者の方を中心とした実習を行います。(データ持ち帰り用に USB メモリをご持参下さい)

ワークショップ3 使ってみよう e-黒板・大型モニター! (定員 20 名)

講師 尼崎市立園田北小学校 米田浩 氏

概要 文部科学省から「教育の情報化に関する手引」が出されています。その中でコンピュータや実物投影機と接続して電子黒板や大型ディスプレイを効果的に活用する授業デザインについても触れられています。そこで、尼崎市の小学校での活用例を参考して、電子黒板や大型ディスプレイの授業での具体的な活用方法について一緒に探ってみましょう。

ワークショップ4 デジタル教科書の可能性、事例と実物に触れて考える導入と活用 (定員 20 名)

講師 デジタル・ナレッジ 小林建太郎 氏

概要 iPad に代表される新しいタブレット端末の普及が始まり、デジタル教科書への注目が高まっています。このワークショップでは、デジタル教科書を使った授業事例を見ながら、デジタル教科書の導入から活用までを考えます。実際の学習用デジタル教科書端末も体験していただきます。

※第 6 回情報教育合同研究会の最新情報は、情報コミュニケーション学会ホームページ
<http://www.cis.gr.jp/> をご覧下さい。

※欠席される方はこの申込書での回答は不要です。

【2010 情報教育合同研究会参加申込書】

年 月 日

①お名前 : _____

②ご所属 : _____

③電子メール : _____

④ワークショップ参加希望 : ワークショップ1 ・ ワークショップ2 ・ ワークショップ3 ・ ワークショップ4 ・ 受講しない
*希望のコースに○印を付けてください。折り返し、参加の可否をメールで連絡いたします。

⑤情報交換会 : 参加する ・ 参加しない *どちらかに○印をつけてください

◎お問合せ・参加申込書送付先 : 情報教育合同研究会受付 (園田学園女子大学情報教育センター 垣東)

電子メール jkgk10@sonoda-u.ac.jp

FAX 06-6424-2188 (TEL 06-6429-9909)